

ふれあい看護体験

7月28日(金)、高校生ふれあい看護体験が行われ、各高校より20名の参加がありました。感染管理認定看護師による衛生的手洗い説明や看護技術体験、心肺蘇生の講習、赤ちゃんの沐浴見学、ヘリポート、病棟、手術室、HCU、NICU、救急室などの見学を行いました。看護体験を通して、看護師の仕事について理解・関心が深まったと思います。高校生の皆様から「看護師になりたい」、「助産師になりたい」と感想を聞き、私たちもうれしく頼もしく思いました。



看護師になった気分！

ふれあい看護体験



衛生的手洗い説明



妊婦体験！大きくなーれ



救え命！胸骨圧迫絶え間なく





ヘリポートにて

印象に残ったことは？

- ・赤ちゃんを抱っこして、小さいのに元気に生きている姿が印象に残った。
- ・NICUが見られたこと。
- ・看護師の仕事が見られたこと。
- ・手術室の看護師を見て、かっこいいと思った。
- ・ヘリポートを見に行ったこと。
- ・ウイルスなどが入らないように、きれいにしていた。
- ・HCUでいろんな機械を見学したこと。
- ・AED・心肺蘇生法をして、人の命が救えるのでしっかり覚えておこうと思った。
- ・AEDの体験ができて良かった。自ら進んで動きたい。

感想

- ・助産師を目指しているが、助産師と話す機会がないため、とても良い経験ができた。
- ・これから手を洗う時は意識して洗いたい。
- ・看護師にはたくさんの仕事があり、いろんな分野で活躍していることが分かった。
- ・凄いためになって、実際の現場を見られたのがとても良かった。
- ・大変そうだったけど、それ以上にやりがいを見つけられそうだった。
- ・いろんな体験ができて、もっと看護師になりたいという夢が大きくなった。今日の体験をこれからの進路に活かしたい。
- ・手術室に将来行きたいので今日見られてよかった。赤ちゃんがかっこよかった。
- ・実際に看護師の方から話を聞いたり、医療現場を見たりしたことで、より看護師になりたいという気持ちが強くなった。
- ・AEDの説明は、おもしろくてわかりやすく楽しかった。
- ・看護師になり困っている人の役に立ち、患者さんを笑顔にしたいという気持ちが強まった。